

佐賀市自動車運送事業経営健全化計画の平成21年度実施状況

第1 計画と具体的な措置の状況

佐賀市自動車運送事業経営健全化計画（以下「経営健全化計画」という。）では、資金不足比率を経営健全化基準未滿とするための方策として、次の4つの柱を掲げている。

- 1 増収対策
- 2 サービス向上対策
- 3 節減対策
- 4 資金不足額の解消対策

平成21年度については、平成18年6月に交通局が策定した新たな「佐賀市交通局経営改革プラン」の計画期間の最終年度であったため、当該経営改革プランに掲げた経営改善の取組みをもって経営健全化計画の取組みとした。

具体的な措置の状況は、次のとおりである。

1 増収対策

- (1) ラッピング広告をはじめ、各種媒体での広告を拡大
 - ・64台中24台にラッピング広告を実施（21年度契約実績：新規5台、終了2台）
- (2) 車庫の一部及び旧回転場用地を月極駐車場として活用し、また、事務所の一部を貸事務所及び貸会議室として活用
 - ・月極駐車場（交通局敷地内52台、旧回転場12台）
- (3) 中心市街地共通駐車券を市営バスの乗車券として利用できるサービスを開始
 - ・平成21年度利用実績：4,306件
- (4) 1日フリー乗車券に特典クーポンを付加
 - ・入館料割引や飲食物などのサービス提供施設：9施設

2 サービス向上対策

- (1) ノーマイカーデー割引サービスを継続して実施
 - ・毎週水曜日に運転免許証の提示で運賃が半額になる割引サービス
- (2) ノンステップバスを3台導入
- (3) バス停上屋6基及びベンチ6台を設置
- (4) 民間バス事業者と連携して「バスの日」のイベントを開催
 - ・バスの試乗、関連グッズの販売、写真の展示等
- (5) バスの乗り方教室を開催
 - ・市内の小学校1年生120人を対象

3 節減対策

- (1) 平均10%の給与カットを継続して実施
- (2) 正規職員の新規採用凍結を継続して実施
- (3) 職員の嘱託化を継続して実施
- (4) エコ運転を推進し、軽油費を削減

・平成21年度軽油使用量実績：792,300リットル（前年比1.6%減）

第2 資金不足額解消の状況

(単位：千円)

年度 区分	計画初年度 の前年度		平成22年度 (第2年度)	平成23年度 (第3年度)	平成24年度 (第4年度)	平成25年度 (第5年度)
	計画初年度 (平成21年度)	実績値	計画値	計画値	計画値	計画値
当初計画A	—	△1,361	151,321	159,736	150,557	141,673
解消実績額B	—	43,042	—	—	—	—
現在計画C	—	43,042	151,321	159,736	150,557	141,673
B-A又はC-A	—	44,403	0	0	0	0
資金不足額	659,057	616,015	464,694	304,958	154,401	12,728

第3 資金不足比率の状況

(単位：%)

年度 資金不足比率	計画初年度 の前年度		平成22年度 (第2年度)	平成23年度 (第3年度)	平成24年度 (第4年度)	平成25年度 (第5年度)	備考
	計画初年度 (平成21年度)	実績値	計画値	計画値	計画値	計画値	
資金不足比率	101.0	103.8	95.0	77.6	51.6	29.5	8.5

燃料費が
下落し、
かつ、下
半期に乗
合運賃収
入が回復
したため

第4 その他経営の健全化に必要な事項の措置の状況

経営健全化計画の内容を広く市民に周知するため、平成22年4月1日に市及び交通局のホームページに経営健全化計画を掲載し、「市報さが」5月1日号に経営健全化計画の概要を掲載した。